

湯川記念財団「望月基金」報告書

	申請者氏名	朝倉 衝
論文名	1) Many body effects in magnetic circular dichroism at Ce $L_{2,3}$ absorption edges in $CeFe_2$ 2) X-ray magnetic circular dichroism at rare-earth (R) $L_{2,3}$ absorption edges in $R_2Fe_{14}B$	
国際会議名	Polarised Neutrons and Synchrotron X-rays for Magnetism	
開催地	Venice International University, San Servolo Island, Venice, Italy	
参加期日	August 4-6, 2003	
参加目的： 希土類 L-edge XAS-MCD についてのモデル計算による解析結果の発表と最近の放射光実験に関する情報収集。		
会議の状況： 発表件数：口頭発表 34 件，ポスター発表 107 件 規模はあまり大きくなく，複数のセッションが同時に行われることはなかった。大部分が実験系の発表であり，放射光技術の発展などにより実験が活発に行われていることが感じられた。		
成果概要： ふたつのポスター発表を行った。ポスターセッションでは特に英語でのコミュニケーションが重要であるが，自分の考えをうまく表現することができないこともあり，英語を使ってコミュニケーションや発表を行うにはまだ表現力が足りないことを痛感した。 会議に参加しているいろいろな人と知り合い，意見交換をすることでこの分野の最新の研究状況を知ることができ，研究の視野を広げることができた。また，自分の研究内容に興味を持ってくれる人がいることはこれからの研究の励みにもなった。また国際会議で発表する機会があれば積極的に参加していきたい。		